(29.3.7)

1. 預金・譲渡性預金・貸出金月末残高

一般社団法人全国銀行協会 パブリック・リレーション部 (単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

<u> </u>	15元 15	如文门工门文业	ДШЖ	刀水戏问				<u> </u>		21 1/20 1/0/	
		全国銀行		都市銀行		地方銀行		地方銀行Ⅱ		信託銀行	
		(116行)	増減率	(5行)	増減率	(64行)	増減率	(41行)	増減率	(4行)	増減率
総	預 金	6,980,047		3,334,101		2,500,438		653,228		409,001	
	前月比	13,774	0.2	4,986	0.1	11,126	0.4	1,907	0.3	△3,078	\triangle 0.7
	前年同月比	335,694	5.1	224,811	7.2	70,384	2.9	15,132	2.4	24,602	6.4
	実 質預 金	6,970,543		3,326,427		2,499,372		652,842		408,627	
	前月比	21,016	0.3	12,258	0.4	11,033	0.4	1,884	0.3	$\triangle 2,995$	\triangle 0.7
	前年同月比	339,454	5.1	228,357	7.4	70,463	2.9	15,189	2.4	24,678	6.4
譲	渡性預金	328,912		141,789		107,480		18,730		55,744	
	前月比	△13,237	△ 3.9	△8,242	△ 5.5	△3,406	△ 3.1	△775	△ 4.0	△541	\triangle 1.0
	前年同月比	△57,629	△ 14.9	\triangle 46,295	△ 24.6	2,656	2.5	223	1.2	△13,889	△ 19.9
貸	出 金	4,759,526		1,888,195		1,908,678		501,532		391,222	
	前月比	$\triangle 3,194$	△ 0.1	$\triangle 2,283$	△ 0.1	2,434	0.1	178	0.0	$\triangle 3,264$	\triangle 0.8
	前年同月比	118,246	2.5	△1,984	△ 0.1	77,396	4.2	18,086	3.7	22,466	6.1
債	券純発行高	1,459		-		_		-		_	
	前月比	△38	△ 2.5	-	_	ı	-	_	_	ı	-
	前年同月比	△1,002	△ 40.7	_	_		_				-

- (注) 1. 全国銀行とは、都市銀行5行(みずほ・三菱東京UFJ・三井住友・りそな・埼玉りそな)、地方銀行64行、地方銀行Ⅱ(第二地方銀行協会加盟の地方銀行)41行、信託銀行4行(三菱UFJ信託・みずほ信託・三井住友信託・野村信託)、新生銀行、あおぞら銀行の116行である。
 - 2. 本計数は、特別国際金融取引勘定を含まない国内全店舗分の概算である。
 - 3. 残高は、単位未満を切捨て、増減額および増減率は単位未満を四捨五入。
 - 4. 実質預金とは、総預金から現金中の小切手・手形金額を差し引いたものである。

2. 実質預金・貸出金等の月末残高における前年同月比増減率の推移

(1)実質預金 (2)債券純発行高

	全	玉	銀	行	都	市	銀	行	地	方	銀	行	地	方 釒	見行 Ⅱ	信	託	銀	行	全	玉	銀	行
28.9	4.9			7.3			2.0					1.7	1.7 10.2					$\triangle 3$	2.3				
10			į	5.7	.7		8.9				:	2.2			1.9			1	0.5		△34		4.5
11				5.9		9.2		2.5				1.9			8.6 9.9			△34.2					
12			(6.1		9.5			2.7												$\triangle 3$	7.5	
29.1			(6.4		10.0		0.0			:	2.5			1.9			1	1.9			$\triangle 4$	8.0
29.2			!	5.1			7	7.4			:	2.9			2.4	ļ.			6.4			$\triangle 4$	0.7
28.2			;	3.8			5.9			•		1.8	1.2		2	5.0			△7.8				
27.2			;	3.4			9	3.8			;	3.7			3.4				0.9			1	9.1

(3)貸出金 (4)信託勘定(注)

(1) 情間對心(上)													
	全 国	銀行	都市	銀行	地 方	銀行	地方銀行Ⅱ	信	託 銀 行	貸付信託等	貸	出	金
28.9		2.2		$\triangle 0.4$		4.0	3.4		5.4	$\triangle 4.2$			10.2
10		2.2		$\triangle 0.4$		3.9	3.4		6.4	$\triangle 5.5$			7.7
11		2.3		$\triangle 0.6$		4.1	3.7		6.7	△3.9			7.5
12		2.3		$\triangle 0.4$		3.9	3.5		6.5	$\triangle 3.7$			5.9
29.1		2.2		$\triangle 0.6$		3.8	3.5		6.4	△3.7			7.0
29.2		2.5		△0.1		4.2	3.7		6.1	•••			•••
28.2		2.6		1.8		3.2	3.1		4.5	8.8			15.0
27.2		2.6		0.7		4.2	3.4		3.7	7.1			20.3

⁽注)信託勘定(6行:三菱UFJ信託、みずほ信託、三井住友信託、野村信託、三井住友銀行、りそな銀行)の貸付信託等とは、「貸付信託」+「金銭信託」+「年金信託」+「財産形成給付信託」の合計である。

3. 貸出金における債権流動化額等の調整後残高

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	総貸出	残 高		特殊要因	調整後貨	〈参 考〉 CP保 有 残 高			
	(A)	前年同月比 増 減 額	前年同月 比増減率	債権流動 化額等(B)	(A)+(B)	前年同月比 増 減 額	前年同月 比増減率		前年同月比 増 減 額
全 国 銀 行	4,762,226	118,746	2.6	△1,300	4,760,926	117,446	2.5	44,900	△10,000
都市銀行等	2,351,916	23,264	1.0	△2,300	2,349,616	20,964	0.9	42,400	△11,200
都市銀行	1,888,195	△1,984	△0.1	△400	1,887,795	△2 , 384	△0.1	36,200	△14,200
地方銀行	1,908,778	77,396	4.2	1,000	1,909,778	78,396	4.3	2,500	1,200
地 方 銀 行 Ⅱ	501,532	18,086	3.7	0	501,532	18,086	3.7	0	0

- (注)1. 総貸出残高(A)とは、「国内貸出残高」+「ユーロ円インパクト・ローン残高」+「外貨インパクト・ローン残高」の合計である。
 - 2. 特殊要因の債権流動化額等(B)とは、次の(1)・(2)の1年間の累計および(3)の残高の前年同月との差額を合計したものである。
 - (1)直接償却、(2)債権放棄、(3)債権流動化額
 - 3.「都市銀行等」とは、都市銀行(5行)、信託銀行(4行)、新生銀行、あおぞら銀行をいう。

4. 貸出金における債権流動化額等の調整後残高の推移

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	全 国	銀行	都市銀	見行等	(都 市	銀 行)	地方	銀行	地方銀行Ⅱ		
		前年同月比増減率		前年同月比増減率		前年同月比増減率		前年同月比増減率		前年同月 比増減率	
28.9	4,722,122	2.1	2,340,137	0.4	1,885,033	$\triangle 0.4$	1,883,829	4.0	498,156	3.4	
10	4,705,973	2.2	2,327,857	0.6	1,872,915	$\triangle 0.5$	1,882,494	4.0	495,621	3.4	
11	4,730,231	2.2	2,342,415	0.4	1,882,851	△0.7	1,890,375	4.1	497,440	3.8	
12	4,780,982	2.3	2,365,176	0.7	1,896,659	△0.4	1,911,541	4.0	504,264	3.4	
29.1	4,764,021	2.1	2,355,222	0.5	1,889,978	△0.7	1,907,244	3.9	501,554	3.5	
29.2	4,760,926	2.5	2,349,616	0.9	1,887,795	△0.1	1,909,778	4.3	501,532	3.7	
28.2	4,641,680	2.6	2,326,152	2.0	1,887,779	1.7	1,832,281	3.2	483,246	3.1	
27.2	4,526,752	2.7	2,283,017	1.4	1,859,054	0.8	1,774,630	4.2	469,104	3.5	

⁽注)本表における前年同月比は、上記3.の「調整後貸出残高」から「調整後貸出残高の前年同月比増減額」を差し引いた額と比較して算出しているため、前年との単純比較からは算出されない。